

警察庁訓令第1号

触法調査又はぐ犯調査に関する書類の様式を定める訓令の一部を改正する訓令を次のように定める。

令和4年3月30日

警察庁長官 中村 格

触法調査又はぐ犯調査に関する書類の様式を定める訓令の一部を改正する訓令

触法調査又はぐ犯調査に関する書類の様式を定める訓令（平成19年警察庁訓令第12号）の一部を次のように改正する。

別紙の表により、改正前欄に掲げる規定（題名を含む。以下同じ。）の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）は、その標記部分が同一のものは当該対象規定を改正後欄に掲げるもののように改め、改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加える。

附 則

この訓令は、犯罪捜査規範及び少年警察活動規則の一部を改正する規則（令和4年国家公安委員会規則第1号）の施行の日（令和4年4月1日）から施行する。

別紙

触法調査又はぐ犯調査に関する書類の様式を定める訓令（平成 19 年警察庁訓令第 12 号）

改 正 後	改 正 前
<p data-bbox="309 427 1104 515"><u>少年警察活動規則の規定により作成する書類の様式を定める訓令</u></p> <p data-bbox="219 528 1104 754">少年警察活動規則（平成 14 年国家公安委員会規則第 20 号）第 17 条第 2 項、第 20 条第 1 項及び第 5 項、第 21 条第 3 項、第 22 条第 1 項各号、第 30 条第 3 項、第 31 条第 1 項及び第 3 項、第 33 条第 1 項各号、第 35 条、<u>第 38 条第 2 項並びに第 39 条第 2 項の規定により作成する書類は、別記様式第 1 号から第 47 号までによるものとする。</u></p>	<p data-bbox="1227 427 1933 459"><u>触法調査又はぐ犯調査に関する書類の様式を定める訓令</u></p> <p data-bbox="1144 528 2029 802">少年警察活動規則（平成 14 年国家公安委員会規則第 20 号）第 17 条第 2 項、第 20 条第 1 項及び第 5 項、第 21 条第 3 項、第 22 条第 1 項各号、第 30 条第 3 項、第 31 条第 1 項及び第 3 項、第 33 条第 1 項各号、第 35 条<u>並びに第 38 条第 2 項の規定により触法調査又はぐ犯調査に関して作成する書類は、別記様式第 1 号から第 47 号までによるものとする。</u></p>

<h2 style="margin: 0;">児童通告書</h2> <p style="text-align: right; margin: 0;">年 月 日</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">殿</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">警察署長</p>			
<input type="checkbox"/> 児童福祉法第25条第1項の規定により下記児童を通告する。 <input type="checkbox"/> 児童虐待の防止等に関する法律第6条第1項			
児	ふりがな 氏名	男・女	生年月日 年 月 日生 (歳)
	職 業 学校・学年	学校 学年在学	
童	住 居		
保	氏 名 <small>(名称又は商号及び代表者の氏名)</small>	生年月日	年 月 日生 (歳)
護	職 業	児童と の続柄	
者	住 居 <small>(主たる事務所又は本店の所在地)</small>	(電話)	
通告理由及び処遇意見			
備考			
担当者の官職氏名 <div style="text-align: right;">(電話)</div>			

注意 1 □印のある欄については、該当の□内にレ印を付すこと。
 2 必要に応じて、児童の引渡しの有無、健康状態、所持金品等を備考欄に記入すること。

<h2 style="margin: 0;">児童通告書</h2> <p style="text-align: right; margin: 0;">年 月 日</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">殿</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">警察署長</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">官職 ㊟</p>			
児童福祉法第25条第1項の規定により下記児童を通告する。			
児	ふりがな 氏名	男・女	生年月日 年 月 日生 (歳)
	職 業 学校・学年	学校 学年在学	
童	住 居		
	本 籍 <small>(国籍)</small>		
保	氏 名 <small>(名称又は商号及び代表者の氏名)</small>	生年月日	年 月 日生 (歳)
護	職 業	児童と の続柄	
者	住 居 <small>(主たる事務所又は本店の所在地)</small>	(電話)	
通告理由及び処遇意見			
所持金品等の品名及び数量並びにそれに対する措置			
備考			
担当者の官職氏名 <div style="text-align: right;">(電話)</div>			

注意 1 電話又は口頭による通告の場合は、この様式の記載事項を連絡し、事後遅滞なく本通告書を作成し
 送付すること。
 2 備考欄には身柄の措置等を記入すること。

児 童 通 告 通 知 書

年 月 日

殿

警察署長

少年警察活動規則第38条第2項の規定により下記児童を口頭により
 少年警察活動規則第39条第2項
 通告したので通知する。

通告した 年 月 日 時	年 月 日 午 時 分		
通告した者の 官 職 氏 名			
通告受付け者の 所 属 ・ 氏 名			
児 氏 名	ふりがな	男・女	生年月日
	職 業		年 月 日生 (歳)
童 住 居	学校・学年		
	住 居		
保 護 者	氏 名 <small>(名称又は商号及び代表者の氏名)</small>	生年月日	年 月 日生 (歳)
	職 業	児 童 と の 続 柄	
住 居 <small>(主たる事務所又は本店の所在地)</small>	(電話)		
通告理由及び処遇意見			
備考			
担当者の官職氏名 (電話)			

- 注意 1 この書類は、少年警察活動規則第38条第2項又は第39条第2項の規定による通告を口頭により行った場合に作成し、児童相談所に送付すること。
 2 印のある欄については、該当の口内に \searrow 印を付すこと。
 3 必要に応じて、児童の引渡しの有無、健康状態、所持金品等を備考欄に記入すること。

[様式を加える。]

備考 表中の [] の記載は注記である。	